



～元気で笑顔のあふれる福島町を実現するために～  
【新たな役割をいただき、全力で歩む・・・】

地球温暖化による気象変化の影響なのか、今年の5月は比較的天候に恵まれましたが、風の多い日が続き、いつもの春と少し違った気がしております。

5月20日(水)、函館市にて渡島町村会の臨時総会が開催され、長万部町の木幡町長が会長職を退任することとなり、会長選挙が行われ、私が会長に選任され、副会長に鹿部町の盛田町長が選任されております。

渡島町村会の会長を福島町長が務めるのは私の記憶によりますと、故深山久三郎町長以来のことであり、身の引き締まる思いで、改めて責任の重さを感じております。

故深山町長は、昭和49年に私が役場に採用されたときの町長であり、52年の時を経て同じ立場になり、採用いただいた深山町長に感謝するとともに、何か不思議なご縁を感じております。

5月25日(月)の朝、吉岡の堀井ミヤエさん宅に100歳のお祝いを届けてまいりました。娘さんが身の回りのお世話をしてくれておりましたが、ミヤエさんは話す言葉もしっかりしていて、短い時間でしたが楽しい時間をいただきました。改めて「生かされて生きる」を実感し、1世紀(100年)を生きたミヤエさんからエネルギーと勇気をいただいております。

5月26日(火)、東京都平河町の砂防会館にて全国防災協会の定時総会が開催され、初めて北海道防災協会会長の立場で参加をさせていただきました。

当総会にて全国防災協会の理事に選任され、全国から参加された多くの方々の前であいさつの機会をいただき、壇上から簡単なあいさつと福島町のPRをさせていただきました。

今後は、何かと地元を留守にすることも多くなりますが、防災関係では全道の会長並びに全国の理事という立場で責任を果たしてまいりたいと考えておりますので、町民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

6月7日(日)、福島小学校グラウンドにて令和8年度の福島小学校の運動会が開催され、お招きをいただき参加をさせていただきました。

当日は、「みんなで協力し、失敗してもあきらめないで最高の運動会にしよう!!」をスローガンに、全学年によるラジオ体操およびエール交換に始まり、1年生のかけっこや全校生徒による紅白玉入れなどの熱戦が繰り広げられました。

また、福小ソーラン2026では全校生徒が見事なソーラン踊りを披露し、応援に駆け付けたお父さんやお母さん、おじいちゃんおばあちゃん達も子どもたちの頑張る姿に熱い声援を送っておりました。

6月10日(水)、東京都の全国町村会館にて北海道町村会の理事会が開催され、新たに北海道町村会の副会長に選任されました。渡島町村会の会長並びに北海道町村会の副会長として、オール北海道の振興発展はもとより、渡島地域および福島町の振興に貢献できるような活動に心がけてまいります。

また、翌日11日(木)には役員として北海道選出自由民主党国会議員との意見交換会に参加し、その後、中央実行運動で北海道選出国会議員へ要請活動を行うとともに、国土交通省および文部科学省などの関係省庁へも要請活動を行ってまいりました。

新たな役割をいただき、福島町の振興発展のために、全力で一步一步着実に歩んでまいります。